

「徳地の森 ワンダーキャンプ」

1回目 平成28年6月 4日(土)～5日(日)

2回目 平成28年7月16日(土)～17日(日)

【ねらい】 徳地地域の豊かな自然を活用しながら困難な課題に挑戦したり、2回のキャンプを通して参加者同士が密接に関わり合ったりすることで、他者との接し方について考え、よりよい人間関係を形成する力を養う。

【参加者】 1回目23名(小学4年生 8名、小学5年生 7名、小学6年生 8名)

2回目22名(小学4年生 8名、小学5年生 7名、小学6年生 7名)

【1回目プログラムの内容】

6月4日(土)

- 9:30 はじめの会
- 9:45 徳地アドベンチャープログラム(通称TAP)
- 13:00 マウンテンバイクのトレーニング
- 16:00 テント宿泊準備
- 19:30 ナイトウォーク
- 20:00 ふりかえり

6月5日(日)

- 6:00 起床、ラジオ体操、目標設定
- 8:00 「毛利藩モミ林」に向けて山歩き
- 15:00 ふりかえり
- 16:00 おわりの会

【初めて出会った人たちとTAPでつながる】



【マウンテンバイクの練習】



【雨のため屋根の下で昼食】



【出会いから半日 今の気持ちをふりかえる】



【歩いて「モミ林」を目指す5.3kmの山の旅】



【2回目プログラムの内容】

7月16日(土)

- 10:00 はじめの会、アイスブレイク、目標設定
- 13:00 マウンテンバイクに乗って滑川へ出発
- 15:00 沢登り なめらがわ
- 17:00 テント設営
- 20:00 ふりかえり、就寝

7月17日(日)

- 6:00 起床、ラジオ体操、テント撤収
- 9:00 マウンテンバイクで滑の三本杉へ向けて出発 なめら
- 15:00 ふりかえり
- 16:00 おわりの会

【「滑川」で助け合って沢登り】



【自分たちだけでテント設営】



【マウンテンバイクで巨大な「三本杉」へ】



【ふりかえり このキャンプで学んだことは?】



【子どもの声】

「知らない人と関わって『協力しないとできないこと』について学びました。」「沢登りがこわかったけど、仲間が助けてくれてうれしかった。」「普段できないことを体験して集団活動の大切さを学びました。」「はじめは、会ったこともない人たちと仲良くなれるか心配だったけど、すぐに仲良くなれ、いろいろな話ができて楽しかったです。」

【成果】

共通の体験をするだけでなく、共通の目標を持って活動することで参加者同士の関わりがより深まり、助け合う姿が多く見られるようになった。また、グループで大切にしたいことを見える形で示し、時折ふりかえることでお互いの関わり方について考えるようになった。

【課題】

本キャンプで学んだことが日常生活でどのようにいかされているかを検証すること。

【今後の展望】

より多くの子供たちに体験の機会を提供できるように定員やキャンプの回数を増やす。